だい 2 かいとうじしゃぶかい しゅうろうし えんせんもんぶかい かいとう 第 2 回当事者部会 就労支援専門部会からのアンケート回答

| 間1:福祉就労 (作業所・福祉施設で働くこと) について、聞かせてください。

いい点は、

【久米氏】自分の障害を理解してもらい、自分に合った仕事をさせてもらえる点です。

【竹間氏】お昼休みに、将棋やゲームをした。

【小和瀬氏】配慮をしてもらえる。無理をしすぎないこともできる。荷蘭がいて孤独・孤立が少ない。 安心できる。居場所(「職場」)に参加していると後ろめたくもない。「社会人」ではないが、 作業所・福祉施設の社会の一賞。

【 実野氏】 私は詳しくないので良く分かりませんが、 定期的に出かけることができるのはいいのではないでしょうか。

【四方田氏】比較的、主目的が明確なため、環境が整っているのかもしれない。

【石岡氏】わからない事があれば、養え合うことが出来る。顔見知りが参い。仲良く出来る。

【土屋氏】指導員が、よく個別に自分達の事をよく理解して支援してもらえる。

よくない点は、

【久米氏】自分の世界だけになってしまい、健常者との関係を作れない。

【竹間氏】給料が安い。

【小和瀬氏】ぬるま湯につかってしまう。首分八生設計を考えるのをだれてしまいがち。 作業所・福祉施設も世の中の変化に揺れてしまう。信頼していた職賞が暴力を振るってしまったというニュースも見る。

【天野氏】工賃が安いことなどが良くないとおもう。

【四方田氏】外部からの可視化が低い場合、障がい者への虐待が行われやすい。

【右筒氏】 今まで仲間と協力しあいながら仕事をしてましたが最近から個人で動くようになった。だから毎日がしんどい。

【土屋氏】首分で著えて行動、作業にかけることがあると思う。

間2:一般就労(企業で働くこと)について、聞かせてください。

いい点は、

【久米氏】いろんな環境の人と接することは自分の世界を広げるために必要である。

【竹間氏】記入なし。

【小和瀬氏】障害者以外や障害と関係のない芳に接するのも良い。「外の飯を食べる」のも「かわいい子には旅をさせろ」も必要。健常者の一賞になった気持ちになれる。「答問しているの」と聞かれて胸が張れる。

【天野氏】一人前の人として扱われること、色々な人々と共に働くことができること。

【四方田氏】企業によっては、よい環境で、継続的に働ける可能性があると思われる。

【石岡氏】働いた分だけ給料が出る。

【土屋氏】社会での自分の能力を生かせるか希望をもちたい為。

よくない点は、

【久米氏】首分の障害を受け入れてくれる人ばかりではなく、環境に適応できない場合は つらい事になる。

【竹間氏】・この組立の仕事は豁料が安かった。 ・いじめられた。(エレベーターボーイのとき) ・ 午後は渡れてしまう。

【小和瀬氏】理解がない。「求りたがない。 就労移行の事業所や行政等が「まだまだ」。(職場開拓や社会の理解を深めることや、障害がありながらの戦力であり続ける人材の養成など)

【天野氏】 しょうがいを理由に差別されるかもしれないと心配になること。

【西方笛氏】50歳以上の場合、なかなか採用されにくいと思われる。

【石岡氏】終了する時間がふきそくで毎日帰宅時間がバラバラだった。旅行がなし、ボーナスなし、忘年会、新年会のおさそいなし。

【主屋氏】障害者は仕事場では、なかなか充実感と作業に慣れないことが多い為、誤解されやすい。

間3:企業実習(ためしに体験してみること)について、聞かせてください。

やってみたい(その理由は)

【久米氏】自分の興味のある事なら自分の感性を高めることが出来る。

【竹間氏】どんな仕事があるかわからないから、三週間ぐらいやってみたい。

【小和瀬氏】記入なし

【天野氏】自分の新たな可能性について考えてみたいのでしてみたい。

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】レジ打ち、接客をやってみたい。

【土屋氏】自立して仕事ができお金を稼げることがやれればと思う。

やりたくない (その理由は)

【久米氏】正直自分を受け入れてくれるのかが心配である。

【竹間氏】記入なし

【小和瀬氏】「個人事業主」(ピアカン委託・講演や講師やゲストスピーカー他)に

「ちずざせざる 負えなくなり(ディート・売が関店)、営業に多忙。そもそも働ぐことだけが自立ではないと思う。

【天野氏】記入なし

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】記入なし

【土屋氏】仕事場での人間交流が不安に思うから。

間4: 作業所で働ぐ気的障害のある芳たちの意見です。 福祉就多 (作業所・福祉施設

で働くこと)について共感できる(いいなと思う)ものに〇をつけてください。

げんざい せいかつ じゅうじつ 現在の生活の充実のための

やりがいと充実

- やりがいや充実感があるから
- ・自分の能力を生かせるから
- ・社会参加、規則正しい生活をしたい
- ・自分に合う作業があり、自信を持って取り組める

【
気楽氏】・やりがいや荒実蔵があるから ・首分の能力を活がせるから・社会参加、
競技
にい生活をしたい ・首分に含う
を業があり、首信を持って
もり組める

【竹間氏】・自分の能力を活かせる ・社会参加、規則正しい生活をしたい

【小和瀬氏】・社会参加、規則正しい生活をしたい

【天野氏】記入なし

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】・社会参加、規則正しい生活をしたい

【土屋氏】・やりがいや充実感があるから ・首分の能力を活かせるから・社会参加、 「規則症しい生活をしたい ・首分に合う権業があり、首信を持って取り組める

はぎょうしょ あいちゃく 作業所への愛着

- * 作業所が楽しい
- *・長い間利用し安心している
- ・作業所に慣れているので
- * 作業所が好き

【 久 栄 氏 】 ・ 作業 所 が 楽 しい・ 簑 い 間 利 角 し 安心 ている・ 作業 所 に 憤れているので・ 作業 所が 好き

【竹間氏】記入なし

【小和瀬氏】・作業所が楽しい・作業所が好き

【天野氏】記入なし

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】・作業所が楽しい

【主屋氏】・ 花業所が楽しい・ 簑い間利用し安心でいる・ 花業所に憧れているので・ 花業所が好き

^{にんげんかんけい} じゅうじつ 人間関係の充 実

- ・皆さんがよくしてくれる
- ・友達がいて楽しい
- ・ **昼休みに作業所職員や利用者とトランプ遊びをするのが** 楽しみだから
- ・小規模で目が行き届き、スタッフも温かい
- ・スタッフが自分の事をよく理解して支援している
- ・スタッフを信頼しているから

【久米氏】記入なし

【竹間氏】・昼休みに作業所職員や利用者とトランプ遊びをするのが楽しみだから

【小和瀬氏】・友達がいて楽しい・小規模で曽が行き届き、スタップも覧かい

・スタッフが自分の事をよく理解して支援している

【天野氏】記入なし

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】・スタッフが自分の事をよく理解して支援している

【土屋氏】・皆さんがよくしてくれる・友達がいて楽しい・小規模で見が行き届き、スタッフも温かい・スタッフが自分の事をよく理解して支援している・スタッフを信頼しているから

ゕね お金

- ·工賃をもらうため
- ゲーム機を買うため

【久米氏】記入なし

【竹間氏】ゲーム機を買うため

【小和瀬氏】記入なし

【天野氏】記入なし

【四方田氏】記入なし

「石岡氏」・工賃をもらうため 「土屋氏」 記入なし

きそくただしいせいかつ規則正しい生活

- ・規則正しい生活をし、作業所での生活を充実させるため
- ・規則的で自分なりの役割を担う生活を送るため
- ・自分で何かを考えて行動することができないので、教えてもらいながら、皆と作業 することで集中したり生活のリズムが作れる
- ・精神的安定と毎日の生活リズムがしっかり保てる

【久米氏】記入なし

【竹間氏】・自分で何かを考えて行動することができないので、教えてもらいながら、 管と作業することで集中したり生活のリズムが作れる

【小和瀬氏】・規則正しい生活をし、作業所での生活を充実させるため・規則的で自分なりの役割を担う生活を送るため・自分で行かを考えて行動することができないので、教えてもらいながら、管と作業することで集。中したり生活のリズムが作れる・精神的安定と報信の生活リズムがしっかり保てる

【四方田氏】 記入なし

【土屋氏】・規則正しい生活をし、作業所での生活を充実させるため・規則的で自分なりの役割を担う生活を送るため・自分で何かを考えて行動することができないので、教えてもらいながら、皆と作業することで集中したり生活のリズムが作れる・精神的安定と毎日の生活リズムがしっかり保てる

は 職 に向けての準備

- ・規則正しい生活を送り、就職の技術を身につける
- ・将来自立してお仕事ができるように
- * 自分の 力 でお金を稼いで家を建てる
- ・社会の一員としての自立
- ・就労の能力を高めるため
- ・今必要なところの支援を受け自立を目指したいため

【竹間氏】・将来自立してお仕事ができるように

【小和瀬氏】・社会の一賞としての首立・今必要なところの支援を受け首立を首指したいため

【実野氏】・規則正しい生活を送り、就職の技術を身につける・持葉自立してお仕事ができるように・自分の労ってお金を稼いで家を建てる・社会の一貫としての自立・就労の能労を高めるため・今必要なところの支援を受け自立を前指したいため

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】・今必要なところの支援を受け自立を目指したいため

にか、せんたく 他の選択ができない

- ·外へはいけません
- ・他に行くところはないから
- ・作業所に行くように指導された
- ・首的はありません
- ・家から近く何十年も同じところにいるため
- ・ずーっと行っているから・・・

【久米氏】記入なし

【竹間氏】・他に行くところはないから

【小和瀬氏】・他に行くところはないから・ずーっと行っているから・・・

【天野氏】・家から近く何十年も同じところにいるため・ずーっと行っているから・・・

・首節はありません・蒸へはいけません・値に行くところはないから・養業所に行くよう に指導された

【四方苗氏】記入なし

【石岡氏】記入なし

【七屋氏】・他に行くところはないから・家から近く何十年も同じところにいるため

ゕゟヷた 感じたことをお書きください。

【久米氏】自分が作業所で働いた経験がなく、うまく想像できません。

【竹間氏】記入なし

【小和瀬氏】・「親離れ」が出来て、福祉就労は良い・そのうちピア就労(超福祉就労)についてテーマにしてほしい。

【天野氏】記入なし 【大野氏】記入なし

【四方田氏】記入なし

【石岡氏】・作業所と書いてあるので、アンケートにこたえるのに少しこまりました。

【土屋氏】・施設での参定した生活リズムと充実した仕事や人間。 参心感がありますが、社会では、不安的なことが多くあると思います。